

毎奇数月に開催! 人気アーティストの演奏をじっくり楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

— 芸劇ランチコンサート —

名曲リサイタル・サロン

Recital Salon With Masterpieces

大好評の“清水和音の名曲ラウンジ”に続く、

新たな芸劇ランチコンサート・シリーズ“名曲リサイタル・サロン”が始まります!

東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、今人気のソリストが登場!

朝11時からの約1時間、八塩圭子のナビゲートで特別なりサイタルをお楽しみください。

第1回

2019.

5.22 (水)



©Mana Miki

清水和音 (ピアノ)

“オール・ショパン・プログラム”

ショパン: 即興曲 第2番

4つのマズルカ 第22-25番

バラード 第1番

ノクターン 第5番、第14番

ワルツ 第6番「子犬のワルツ」

第7番、第8番

ポロネーズ 第6番「英雄」

第2回

2019.

7.17 (水)



©Marco Borggreve

萩原麻未 (ピアノ)

ショパン: ワルツより

第1番「華麗なる大円舞曲」

第9番「別れのワルツ」

第6番「小犬のワルツ」

モンボウ: 「歌と踊り」より

ラヴェル: ラ・ヴァルス 他

第3回

2019.

9.25 (水)



©HIDEKI NAMAI

阪田知樹 (ピアノ)

リスト: 愛の夢 第3番

ラ・カンパネッラ

シューマン (リスト編曲): 献呈

リスト: リゴレット・パラフレーズ

シューベルト: 4つの即興曲 D.899/Op.90

ナビゲーター: 八塩圭子 (全回出演)

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定: 2,400円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催: 毎日新聞社 MIYAZAWA & Co. 提携: 東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

※5歳以上入場可。※都合により出演者・曲目が変更となる場合がございます。ご了承ください。

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席は必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス(有料・定員制・要事前申込) 申込・問合せ: 0120-415-306 (土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ サンライズプロモーション東京 0570-00-3337(10:00~18:00)

公演情報は MIYAZAWA&Co. 検索  

チケット発売日 2019年2月15日(金) (第1回・第2回・第3回公演) 同時発売

チケット取扱 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00) <http://www.geigeki.jp/t/>
チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/> (Pコード: 5月公演・141-659、7月公演・141-663、9月公演・141-674)
ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00~20:00) 0570-084-003 (Lコード: 33468) <http://l-tike.com/>
イープラス <http://eplus.jp/>

各回の聴きどころ

第1回 2019.5.22(水)

清水和音

「芸劇ランチコンサートー清水和音の名曲ラウンジー」でおなじみの、清水和音が贈る「オール・ショパン・プログラム」ピアノの詩人、ショパンの調べを存分にご堪能ください。

第2回 2019.7.17(水)

萩原麻未

若手実力派ピアニスト萩原麻未が奏でる珠玉の名曲。ポーランド(ショパン)～スペイン(モンポウ)～フランス(ラヴェル)など、音楽で綴る各国の旅をお楽しみください。

第3回 2019.9.25(水)

阪田知樹

リスト国際ピアノコンクール優勝者、阪田知樹が登場！「愛の夢」や「ラ・カンパネッラ」という聴き慣れた名曲の数々をお楽しみください。名曲、シューベルトの即興曲にも期待です！



八塩圭子(ナビゲーター)

Keiko Yashio

東洋学園大学現代経営学部准教授、フリーアナウンサー、コメンテーター
上智大学卒業後、テレビ東京入社。03年からフリー。大晦日恒例の「ジルバスターコンサート」の司会を担当したことからクラシックファンに。全日空の機内オーディオでクラシックチャンネルのナビゲーターも務めていた。トップ企業との対談やイベント・コーディネートなど、活躍の場も幅広い。フジテレビ「バイキング」コメンテーターとして出演中。

Recital Salon With Masterpieces

Tokyo Metropolitan Theatre Brunch Concert



©Mana Miki

清水和音(ピアノ)

Kazune Shimizu (Piano)

完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。

ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。

これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共演し、広く活躍している。

室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。

これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリース。



©Akira Muto

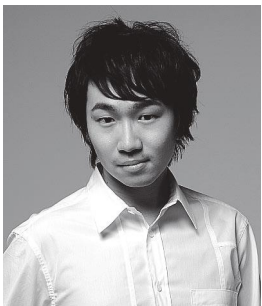
萩原麻未(ピアノ)

Mami Hagiwara (Piano)

2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール(ピアノ部門)において、日本人として初めて優勝。

広島音楽高等学校を卒業後、文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学。パリ国立高等音楽院及び同音楽院修士課程、パリ地方音楽院室内楽科、モーツァルテウム音楽院を卒業。

現在、日本、フランスを中心に各国で演奏活動を行っている。これまでに、スイス・ロマン管、南西ドイツ放送響等の主要オーケストラと多数共演を重ねているほか、ヨーロッパ各地の様々な音楽祭に招かれている。



©HIDEKI NAMAI

阪田知樹(ピアノ)

Tomoki Sakata (Piano)

2016年フランチ・リスト国際ピアノコンクール第1位、併せて6つの特別賞を受賞し、コンクール史上アジア人男性として初の優勝を果たす。

1993年名古屋市生まれ。東京藝術大学を経て、ハノーファー音楽演劇メディア大学ソリスト課程ピアノ科に在籍。また、イタリアでも研鑽を積んでいる。19歳で、第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて最年少入賞。

クリーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞受賞。

国内外問わず数多くの指揮者、オーケストラと共演を重ねるほか、室内楽奏者としても活躍している。横浜市・ハノーファー在住。

予告

第4回・第5回・第6回公演
チケット発売開始予定
7月19日(金)



第4回
2019年11月13日(水)
山根一仁(ヴァイオリン)



第5回
2020年1月15日(水)
岡本侑也(チェロ)



第6回
2020年3月11日(水)
辻彩奈(ヴァイオリン)